

## 留学生の声エッセイ

経済学部 キム シフン

### 私の留学生活

こんにちは、私は交換留学として東西大学からきたキムシフンです。

今、城西大学で経済学部にも所属しています。

今、受講している講義の中でお勧めしたい授業は「社会教養」です。

「社会教養」をお勧めする理由は、日本のビジネスマナーや文書を作成する方法について詳しく知ることができ、講義内容が重くないので留学生が聞くのに無理がないと思うからです。

留学生活では、9月16日に空港に到着してバスに乗って寮まで来て寮について説明を聞きました。初めて来た時の気持ちは心配半分、期待半分でした。

9月17日になって学校に初めて行く日になりました。

初めて行った学校は思ったより広くて良かったです。

9月21日は川越に行くイベントがあって川越に行きました。

着物を着て川越を散策しました。服が不便で疲れましたが日本の文化を感じることができて良い経験でした。

9月26日は歓迎会がありました。

話をしながら友達も作って日本のカードゲームもしました。友達を作る機会になって楽しかったです。



10月13日は坂戸祭りに行きました。

いろんな屋台や楽しめることがあって本当に楽しかったです。

10月18日は日本の高校を体験しました。

体育の授業と料理同好会に参加しました。

体育の授業は体力測定でシャトルランを見ました。

料理同好会では白玉団子を作って食べました。

白玉団子はとても美味しかったです。

高校体験を通じて日本の高校生の生活を体験することができました。



10月19日には川越祭りに行きました。

坂戸祭りと同様、多くの屋台や楽しめることができました。

規模が坂戸祭りより大きくて見るものも多くて楽しかったです。



10月26日には友達と新大久保に行きました。

久しぶりに見る韓国のお菓子と食べ物がたくさんあって楽しかったです。

また、友達に韓国の食べ物を紹介することができてよかったです。



10月24日から11月2日にかけて学園祭である「高麗祭」準備をしました。

「高麗祭」では留学生は自分の国について紹介するブースを作る必要があり、韓国について紹介するブースを作りました。

11月3日～11月4日に行われた「高麗祭」で韓国はハングルで名前を書く体験と韓国の伝統遊びを紹介しました。

韓国について紹介できる機会があって嬉しかったです。

9月から始めた私の留学生活は不安半分、期待半分だった最初と違って11月の今これから友達と一緒にする期待に満ちていて留学の目標だった日本語能力向上と日本文化の理解に向かって進もうと思っています。